

2019年度 大妻中野中学校 新思考力入学試験

問題用紙

総 合 III

受験上の注意

- (1) この問題用紙は表紙を含めて5ページあります。
- (2) 試験開始後ただちにページ数を確認してください。
- (3) 問題用紙・解答用紙それぞれに受験番号と座席番号と氏名を忘れずに記入してください。
受験番号と座席番号は算用数字で記入してください。
- (4) 試験時間は50分です。
- (5) 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- (6) この試験は60点満点です。

受験番号	番	氏名	
座席番号	番		

1. $[]$ の記号は、その数の小数点以下を切り捨てた数を表します。

たとえば、 $[32.75] = 32$, $\left[\frac{3}{5} + \frac{6}{7}\right] = 1$ です。

(1) 次の計算をなさい。

$$[15 \times 37 \div 13] - \left[\frac{8}{3} + \frac{7}{4}\right]$$

(2) 次の計算をなさい。

$$[1234567 \div 100] \times 100$$

(3) ある数 A について、

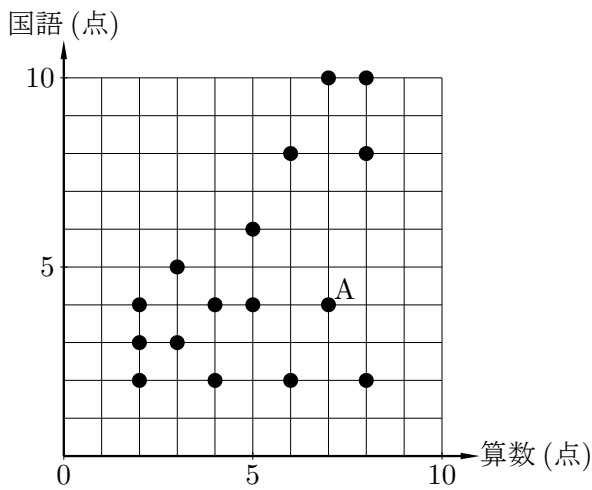
$$[A \div 10] \times 10$$

の計算結果は何を表していますか。

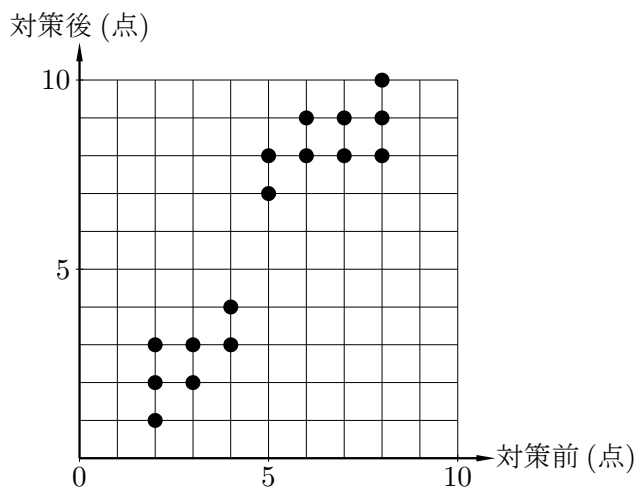
(4) あるクラスで算数のテストを行い、平均点が B 点だったとします。 B を四捨五入によって一の位までの概数がいうにする式を、 $[]$ を使ってひとつ答えなさい。

2. 大妻中野小学校の6年1組には16名の児童がいます。16名全員に、算数と国語のテストを行いました。いずれも10点満点です。

16名の結果を下の図に示します。例えば、点Aに対応する生徒は、算数が7点、国語が4点だったことを表します。



- (1) 16名の算数の点数の平均点は何点ですか。
- (2) 次の文章のうち、正しいものをすべて選び番号で答えなさい。
 - ① 国語の最高点は8点である。
 - ② 国語と算数の点数が同じだった児童は4名である。
 - ③ 算数が6点以上の児童は全員、国語が5点以上である。
 - ④ 国語が6点以上の児童は全員、算数が5点以上である。
- (3) 算数が満点だった児童がいなかったため、16名全員に算数の対策授業を行いました。対策授業のあとにもう一度10点満点のテストを実施したところ、16名の対策前と対策後の点数は以下の図のようになりました。対策授業をやったことによる変化について、図から読み取れることをできるだけ詳しく説明しなさい。



- (4) 右のような土地において、ア～コのいずれか数か所に基地局があり、他の場所には基地局がないとします。太線部より外側の塗りつぶされた部分に入ることができないため、内側の2か所の地点で電波の強さを測定しました。測定した場所での電波の強さを記入したのが図にかかれています数字です。

	ア	コ	ケ	ク	
	イ	1	4	キ	
	ウ	エ	オ	カ	

この図から、基地局の位置をすべて特定することはできないのですが、

- 必ず基地局があるブロック3か所
- 基地局が絶対ないブロック3か所

が分かります。それぞれどのブロックか、ア～コの記号で答えた上で、理由も説明しなさい。

問題はこれで終わりです。